

2020年度大学院副専攻プログラム_人文学（グローバル・ユーロ・スタディーズ）

プログラム名	和文	人文学（グローバル・ユーロ・スタディーズ）
	英文	Humanities (Global Eurostudies)
提案（幹事）部局	部局名	文学研究科
修了要件	14単位以上	7単位以上は、研究科・専攻の修了要件ではない単位、あるいは修了要件単位となる科目で修了のために利用する単位数以上の余分に追加された単位であること。
趣旨・概要	<p>「マルチリンガル・エキスパート養成プログラム」は、多言語に精通し、現代世界の喫緊の課題に取り組み専門的な知識を備え、グローバルに活躍できる人材を養成することを目的とする部局横断型教育プログラムである。本プログラムは、そのうちの大学院生向けプログラムとして実施するもので、プログラムに登録した学生に対して、ヨーロッパの古代～現代のあらゆる時代に関わる思想、歴史、文学、芸術などの人文学の基礎知識、理論、方法論を学ぶための授業を提供する。本プログラムの履修を通じて、幅広い人文学的教養と高度な専門性を備えたグローバル人材を育成する。</p>	
到達目標（修了時に身に付く能力）	<p>本プログラムでの学習を通して、以下の能力を備えた方に修了認定証を授与する。</p> <p>①ヨーロッパの文化・歴史・思想全般に関する基礎知識を習得している。 ②ヨーロッパの文化・歴史・思想を研究するための方法を習得している。 ③ヨーロッパの文化・歴史・思想の個別主題についての専門知識を習得している。 ④ヨーロッパ諸言語の高度な運用能力を習得している。</p>	
カリキュラムの構成	<ul style="list-style-type: none"> ・「ヨーロッパの哲学」「ヨーロッパの歴史」「ヨーロッパの文学」「ヨーロッパの芸術」「ヨーロッパの現代」の科目群を設け、科目群ごとに3～5の科目を配置する。 ・豊富な選択肢のなかから自由に組み合わせるため、履修者の関心に応じて、一般性（地域横断的な知と分野横断的な知）（上記①に対応）、専門性（上記③に対応）のいずれにも焦点化が可能である。 ・高度な外国語運用能力の養成のため、文献講読、ネイティブ教員による英・独・仏語授業も開講します（上記④に対応）。 ・上記②については、各科目群の基礎的な科目をもって対応する。 	
履修資格・条件	<p>【履修対象】</p> <p>1. マルチリンガル・エキスパート養成学部プログラムの「人文学（グローバル・ユーロ・スタディーズ）」を修了した学生で、2020年4月に、言語文化研究科の博士前期課程に入学する者。</p> <p>2. 上記1以外の者で、2020年4月（又は、10月入学の者は2019年10月）に、言語文化研究科の博士前期課程に入学する（した）者で特に希望するもの。</p> <p>【定員】 若干名</p> <p>【選考】 マルチリンガル・エキスパート養成学部プログラム修了生以外は選考の上、履修生を決定する。</p>	
前提知識の目安	<p>ヨーロッパの人文学に関する学部レベルの専門知識を有すること。</p> <p>ヨーロッパ諸地域の言語、文化、歴史、芸術、思想に関心があり、独自に問題を設定して、それについて粘り強く探求する意欲を持つ学生を歓迎する。</p>	
特記事項	<p>学部プログラム時に履修した同じ名称の科目の履修を原則として認める。</p>	